



広報
みさぎ

みさぎ

町の規模			前月比
世帯数	1,897戸		(-4)
人口	5,519人		(-6)
男	2,572人		(-7)
女	2,947人		(+1)
(昭和62年 7月31日現在)			

昭和62年 8月10日 No.126
 発行 愛媛県西宇和郡三崎町 印刷 佐川印刷 KK
 三崎町役場 54-1111
 編集 総務課

開会をまつ人・人・人 豊漁祭で賑う港



夏祭り・大盛況

7月9日

がいな、よかつとい 豊漁祭!!

漁協が合併三十周年を記念して、去る七月九日権現夏祭りと合わせて佐田岬漁港埋め立て地で実施した豊漁祭は、大盛況でした。大漁と町の活性化をめざした第一回豊漁祭、久々に戻ってきた大規模な祭りは町内外より大勢の人々にぎわいました。参加した人全員が、「がいなよかつとい、来年も」と言う声で、関係者も胸をなでおろし、「次回も」と決意を新たにしたい一日でした。

各種の催し物は、四頁に掲載しています。

第一回 豊漁祭主な行事

- 祈願祭式典 午前8:50
 - 一、神宮祈とう 玉ぐし六名
 - 組合長 村井 健
 - 町長 菊池 功
 - 一本釣代表 泉 光幸
 - 海上代表 川本 牧男
 - はえなわ代表 小田 貞
 - 建網代表 池上 幸蔵
 - 一、鏡割り 組合長 町長
 - 宮本水産社長
 - 一、手じめ 加藤参事
 - 漁船の海上パレード 10:00
 - (鼓笛隊パレード)
 - 参加漁船一三〇隻。串三六隻。正野三二隻。与修三二隻。井野浦二三隻。神松名七隻。
 - 放魚
 - 一、アジ、サバ……五〇キロ
 - 一、タイ……一〇枚
 - 一、フグ……二〇〇尾
 - 神楽 12:00
 - 歌謡ショー 13:00
 - 一、笛 みどり 他二名
 - 地区代表によるカラオケ大会 16:00
 - 一、一地区六名
 - 一、参加地区:正野・串・与修・井野浦・神松名

一般会計

23億9,759万3千円に

六月定例町議会

三億六千二百五十三万円補正

六月定例町議会が六月二十四日開催されました。今回の議会では、昭和六十二年度一般会計補正予算、人権擁護委員の推薦、国民健康保険税条例の一部改正など九議案が可決承認されました。

今年度の当初予算は、一般会計で二十億三千五百六十三万円でしたが、今回の予算補正によって三億六千二百五十三万円増額し、二十三億九千七百五十九万三千円の総額で、これは、昨年の六月補正時点に比べると三億八千二百三十八万八千円の増額となります。補正の主な内容は、農林水産業費の一億一千九百八十三万円、ついで、土木費の八千五百七十八万一千円、衛生費八千三百二十七万四千円以下総務費、教育費とつづいています。農林水産関係では、松中央線新設工事の四千四百四十一万二千円、釜木農道新設二千二百四十五万一千円、三崎北地区農道舗装一千六百万円、県営事業の負担金五千五百三十八万円(県営畑と県営名取農地保金、佐田岬

第1表 一般会計歳入歳出予算額

(単位:千円)

Table with columns for '歳入' (Revenue) and '歳出' (Expenditure), each with sub-columns for '款' (Category), '当初予算額' (Original Budget), '補正額' (Correction), and '計' (Total). Rows include items like '1町税', '2地方譲与税', '3民生費', etc.

第2表 特別会計予算額

(単位:千円)

Table with columns for '会計名' (Account Name), '当初予算額' (Original Budget), '補正額' (Correction), and '計' (Total). Rows include '国民健康保険特別会計', '老人保健特別会計', etc.

第3表 水道事業会計予算額

(単位:千円)

Table with columns for '収入' (Revenue) and '支出' (Expenditure), each with sub-columns for '当初予算額' (Original Budget), '補正額' (Correction), and '計' (Total). Rows include '収益的' (Beneficial) and '資本的' (Capital) categories.

提案し承認された議案

- List of proposed and approved resolutions, including '報告第一号', '議案第二十五号', '議案第二十六号', '議案第二十七号', '議案第二十八号', '議案第二十九号', '議案第三十号', '議案第三十一号', '議案第三十二号', '議案第三十三号', '議案第三十四号', '議案第三十五号', '議案第三十六号', '議案第三十七号', '議案第三十八号', '議案第三十九号', '議案第四十号'.

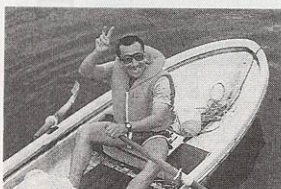
冒険野郎

豊予海峡横断

八月三日午前六時、三崎港を出発、同日午後六時特別府港に手槽ボートで五十九キロを征服した冒険家がありました。名前は橋本勲さん(38)で別府市のふとん屋さんです。橋本さんは昭和五八年八月にも佐田岬から佐ヶ関間を征服しています。

今回の目的は、来年のソウルオリンピックに合わせ手槽ボートで朝鮮海峡を横断するための冒険とか。

Vサインで三崎港を出発



昭和62年度事業実施計画

Table with 7 columns: 事業名, 事業主体, 地区名, 事業量, 事業名, 事業主体, 地区名, 事業量. It lists various public works projects across different municipalities in Aichi Prefecture.

昭和六十二年度の主な事業

三月・六月の議会において、承認され、すでに実施している事業、今後実施される主な事業を紹介いたします。

愛媛県史7巻発行

県では、このたび愛媛県史七巻を発刊いたしました。これですべての「全四十巻」のうち三十二巻が、発行されました。この県史は、ふるさと愛媛の歴史の歩みと流れを究明し、先人の知恵と体験を学ぶ最良の書です。皆さんも、一度この愛媛県史を一覧になり、とほ総務課にお問い合わせください。

見直そう暮らしと住まい

— 愛媛県国際居住年 —



IYSH・1987 国際居住年

住まいの夢「住宅フェア・えひめ」開催

昭和62年は「国際居住年」です。これは21世紀に向けて住みよい住宅及び居住環境の整備を進めていく契機のとすよう、国際連合によって定められたものです。

この国際居住年を記念し、県、市町村及び関係関連団体により、次のとおり「住宅フェア」や「シンポジウム」を開催することとしています。

この機会に、自分の住んでいる住宅や地域の環境について考えてみませんか。

※住まいの夢「住宅フェア・えひめ」

9月18日(金)19日(土)20日(日) 10:00~17:00

- 記念絵画コンクール作品等の展示
○住宅関連設備機器等の展示
○住宅相談コーナー、子供コーナー等

※シンポジウム

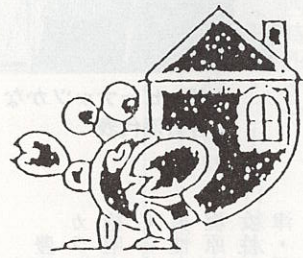
見直そう「くらし方・すまい方」

9月18日(金) 10:00~16:30

- 基調講演 下重暁子(元NHKアナウンサー)
○記念講演 ジェームス三木(脚本家)
○パネルディスカッション

※参加費 無料

開催場所 愛媛県民文化会館(松山市道後町)



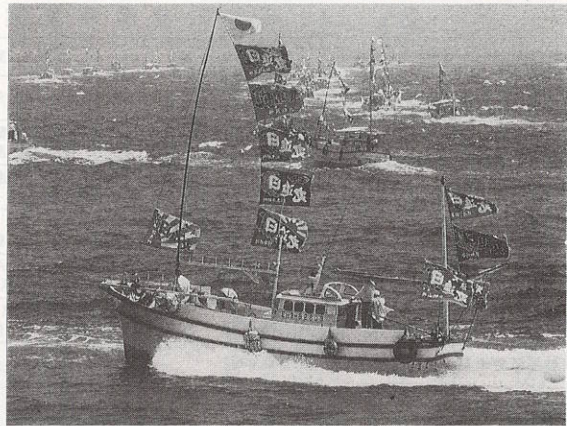
フェア シンボルマーク

全四十巻のうち三十二巻発行



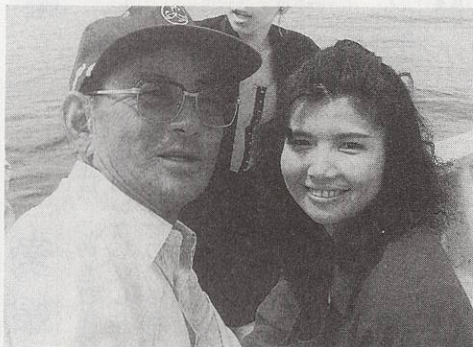
フグの稚魚を放流する菊池町長(左)

大漁を祈って笑顔の加藤参事



雄壮に、海上パレード

熱い〜三崎の夏!! 第一回 豊漁祭!



気分は最高ノ
美女と一緒に川本一男さん

去る七月九日佐田岬漁港を主会場にして催された第一回豊漁祭。大漁祈願から歌謡ショーと、色々な行事で賑いました。
参加された大勢の人々が来年もという声がほとんどで、熱い夏の日をわすれ楽しんでいました。
この頁では、それらの一コマを掲載してみました。

まだかいの開会をまちわびる人・人

まじめにいけよ 歌手を囲んで 調子いい



「活性化のためなら」サザエのつぼやき、やきとりと汗だくの農林水産物加工利用推進協議会の婦人部員さん



女のチャンピオン
石井典子さん



ザ・ピーナッツかな?
井野浦代表



プレスリー気分で、梶原竜吉さん 男のチャンピオン 梶原直信さん



豊漁祭の締め括りであるカラオケ大会は、熱唱あり、絶唱ありの大盛況で、三十名の出演でした。
男性のチャンピオン・正野・梶原直信さん(海の祈り)
女性のチャンピオン・二名津・石井典子さん(浮草情話)
演技賞・三崎・大岩高一さん(男の港)
演技賞・与修・中田恵美子さん(浮草ぐらし)
努力賞・串・梶原 竜吉さん(長良川艶歌)
努力賞・串・久保田トヲさん(娘よ)
山内ワカコさん

愛称とキャッチフレーズ公募します

佐田岬地域の1市5町(八幡浜市・保内町・伊方町・瀬戸町・三崎町・三瓶町)では、国道197号頂上線の全線開通を契機に、佐田岬広域観光推進協議会を設立し、当地域の豊かな自然美を生かした広域観光ルートの形成を目指しています。

その第1弾として、佐田岬地域のイメージアップを図り、知名度を全国的に高めるため、当地域の統一キャッチフレーズと国道197号頂上線のルート愛称を募集します。

1. 応募資格 特になし
 2. 応募作品の内容
 - キャッチフレーズの部……佐田岬地域の特色・自然美・魅力を簡潔に伝えるキャッチフレーズ
 - 国道197号ルート愛称の部……宇和海・瀬戸内海の両海が眺望できる頂上ルートの愛称
- (※いずれも、オリジナル作品に限ります。)
3. 募集期間 昭和62年7月15日～9月10日(当日消印有効)までとする。

4. 応募先
〒796-05
愛媛県西宇和郡瀬戸町三机
瀬戸町役場企画課内
佐田岬広域観光推進協議会事務局
TEL 0894-52-0111

及び佐田岬地域
1市5町観光担当課

5. 応募方法
両部門とも官製ハガキ1枚に1点
住所・氏名・年齢・職業・電話番号を明記。
(※応募点数に制限はありません。)
6. 賞品
特選(各部門1点) 賞金 5万円、 記念品
入選(各部門2点) 賞金 2万円、 記念品
7. 入選作品の著作権等
(1) 入選作品の著作権は佐田岬広域観光推進協議会に帰属します。
(2) 入選作品は佐田岬地域広域観光ポスター・マップ等に使用します。
8. 入選者の発表
入選者は、各新聞紙上及び1市5町広報で公表します。
(※入選者には直接通知します)

衛生係

家族教室の開催案内

三崎町 精神障害者 家族教室の開催について

1. 目的
 - ① 家族同志が気軽に集まり、互いにかかえている悩みを話し合う機会をつくり、仲間づくりや家族の息抜きの場とする。
 - ② 病気を正しく理解するための知識の普及啓蒙をはかるとともに家族の自立性を育てる。
 - ③ 家族と町・保健所等の連携をはかり、地域に密着した保健サービスを行う。
 2. 実施方法
 - ① 実施回数 2ヶ月に1回
 - ② 対象者 三崎町の精神障害者家族
 - ③ 実施場所 三崎町 町民会館 2階和室
- 詳しいことは、役場住民課衛生係までお問い合わせください。

NHK学園の通信講座で学習を

NHK学園では、生涯学習講座の春の受講生と高等学校の生徒を募集しています。

▽生涯学習講座(通信講座)
教養と趣味を深めるための書道、硬筆、俳句、短歌、囲碁など三十七講座です。

申込受付 八月十五日～十月十五日

▽海外在住者コース(通信講座)
海外在住の社会人、青少年が「生涯学習講座」へ高校の教養コースを通信講座で学習します。

申込受付 八月十五日からです。

☆詳しい案内書をご希望の方は、お近くのNHKまたは〒一八六 東京都国立市富士見台二一三六NHK学園八E六十一係に、講座名およびあなたの郵便番号、住所、氏名、電話番号をハガキに記入してご請求ください。電話による受け付けもしています。電話番号は〇四二五二一三二一五一です。案内書は無料です。

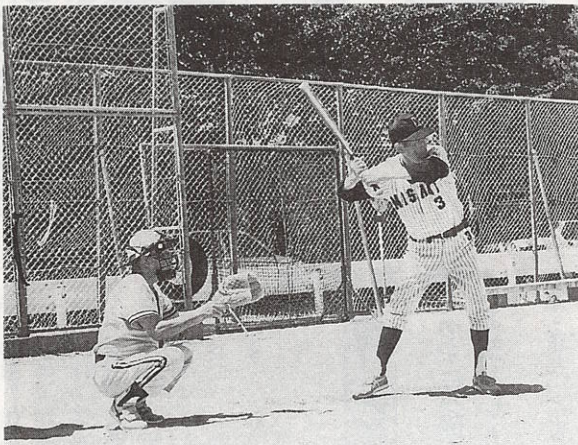
衛生係

心の健康相談御案内

保健所は、心の病を持っている方や、その家族の方のために、次のような相談および訪問指導を行っています。

事業名	開催日時	事業内容		
精神衛生相談	一般	毎月第4金曜日 13:00~14:30	患者、家族および一般を対象に、精神科医師、保健婦、その他の職員が治療の助言・指導、病院への紹介、医療費等について相談を行っています。	
	(痴呆老人)	相談	毎月第1水曜日 13:00~15:00	高齢化社会が急速に進む中で、老人ボケが大きな問題となっています。老人およびその家族に対し老人痴呆等老年期の精神衛生について専門医師による相談・訪問を行っています。
		訪問	毎月第3水曜日 随時	
家庭訪問	必要に応じ	患者、家族から訪問依頼を受けて、保健婦または医師が訪問し病状や家庭生活などの相談を受けています。		
社会復帰事業(デイ・ケア)	毎週金曜日 10:00~15:00	回復途上にある精神障害者に、集団活動を通じ対人関係の円滑化、社会生活の自立への援助・指導を行っています。 生花・料理・手芸レクリエーション等の集団療法を行います。		

親睦を求めて勝負!!



さあーこい 打つぞー

1回戦 Aコート

チーム名	回	1	2	3	4	5	計
伊方町		1	0	8	0	0	9
瀬戸町		2	2	0	0	0	4

2回戦 Aコート

チーム名	回	1	2	3	4	5	計
伊方		1	0	0	0	0	1
三瓶		5	0	0	0	×	5

2回戦 Bコート

チーム名	回	1	2	3	4	5	計
三崎		1	0	2	2	2	7
保内		1	0	3	5	×	9

チーム名	回	1	2	3	4	5	計
保内		0	0	2	1	0	3
三瓶		2	4	0	2	×	8

去る七月二十五日(土)第九回西宇和郡町村協議会議員ソフトボール大会が三崎小中高グラウンドで開催され、三瓶町チームが二年連続優勝をしました。地元三崎町は保内町に接戦の末、惜しくも敗れましたが、参加全選手の汗と笑顔は目的とする親睦が図られた試合内容に満ちていました。

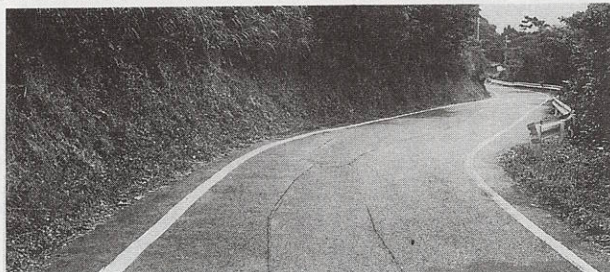
第九回郡町村協議会議員ソフトボール大会

選手宣誓をする三崎町チームキャプテン



選手宣誓をする三崎町チームキャプテン

町をきれいに



きれいになった道路

七月はクリーン運動月間として町内いたる所で、奉仕活動が実施されました。恒例となった三崎高校の三崎大川清掃、町道、県道、国道と各地区において、PTA、部落の人々が気持ちのよい汗を流している光景は、なにもものよりも美しく感じる。

特に高校生の清掃後、大雨があったにもかかわらず大川は、スムーズに流れ効果満点でした。



海岸を清掃する部落奉仕



先生も生徒も汗と泥にまみれて

正野小3年ぶりV

1回戦		準決勝	
○大佐田	対 三崎B	○三崎A	対 二名津
15	: 1	12	: 2
名取	対 串○	大佐田	対 正野○
7	: 22	1	: 5
与侈	対 正野○	○三崎A	対 串
0	: 24	5	: 4

決勝戦

チーム名	回	1	2	3	4	5	6	7	計
三崎A		1	0	3	0	0	0	4	
正野		0	0	0	1	4	0	×	5

大会旗 燈台に輝く

昭和六十二年度三崎町スポーツ少年団ソフトボール大会が、七月十二日三崎小中高グラウンドで、菊池町長、松下議会議員の始球式で熱戦の火蓋が切られた。戦前の予想は大佐田小、正野小の声が高かったが、両者二回戦にぶつかり力と力の戦いがくりひろげられ正野小が勝った。この勢いですんなり優勝かと思われたが、決勝戦対戦相手の三崎小が前半四対一とリードこのまま終わるかと思つたが実力にまさる正野小が六回に逆転、三崎小七回の反撃もおよぼず三年ぶり二回目の優勝に輝いた。

'62・町スポーツ少年団ソフトボール大会

